

# 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 福

上場会社名 RKB毎日放送株式会社

コード番号 9407 URL <http://www.rkb.ne.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 永守 良孝

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 古賀 輝

TEL 092-852-6624

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,449	△0.8	553	12.4	597	13.9	352	32.6
23年3月期第2四半期	11,543	△0.3	492	50.1	524	41.9	265	62.9

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 287百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △65百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	32.13	—
23年3月期第2四半期	24.22	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	37,536	25,340	65.9
23年3月期	38,119	25,190	64.4

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 24,729百万円 23年3月期 24,564百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	12.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,030	△2.1	1,370	3.4	1,420	3.5	790	16.2	72.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	11,200,000 株	23年3月期	11,200,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	228,517 株	23年3月期	226,255 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	10,972,818 株	23年3月期2Q	10,976,627 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,130	1.0	1,300	1.8	700	12.0	63	79

(注) 個別業績予想数値の当四半期における業績予想の修正有無 : 有

※業績予想の適切な利用に関する説明

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
5. 参考情報	10
(1) 当四半期の個別業績	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等一部持ち直しの兆しはあるものの、円高の進行や欧州の金融不安による先行き不透明な経済環境が続いています。

主たる事業の放送業界では、第2四半期は自動車等製造業の生産回復とともに広告活動に対する企業マインドも改善しております。一方では、システム関連事業については受注状況の厳しさが増えています。そのような状況の中、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は114億49百万円(前年同期比 0.8%減)で減収となりましたが、経費節減等により営業利益は5億53百万円(前年同期比 12.4%増)、経常利益は5億97百万円(前年同期比 13.9%増)、四半期純利益は前年度にあった特別損失計上が大幅に減ったこともあり、3億52百万円(前年同期比 32.6%増)でいずれも増益となりました。セグメント別の状況は次のとおりです。

#### ①放送事業

放送事業は、収入78億円(前年同期比 1.3%増)、営業利益4億27百万円(前年同期比 26.6%増)となりました。

テレビ部門は、収入68億82百万円(前年同期比 1.7%増)となりました。スポット収入は第1四半期に震災の影響により減少しましたが、第2四半期は回復し0.1%減とほぼ前年並みとなりました。タイム収入は5.0%増と好調だった結果、テレビ全体では増収となりました。業種別では、輸送機器、アルコール飲料などが落ち込んだものの、食品、化粧品・洗剤、卸売・小売などが伸びました。

ラジオ部門は、収入9億18百万円(前年同期比 1.5%減)となりました。タイム収入はショッピング番組等の増加により4.7%増となりましたが、全国的なラジオ広告投下量の減少によりスポット収入は5.4%減、制作収入も不採算イベントを整理したことにより14.9%減となった結果、ラジオ全体では減収となりました。

#### ②システム関連事業

システム関連事業は、収入20億99百万円(前年同期比 13.4%減)、営業損失1億14百万円(前年同期は営業損失96百万円)となりました。

ソフトウェア開発業界では業界内の競争が一層厳しさを増しており、積極的な営業活動を展開しましたが、前年の自治体向け大型物件の落ち込みをカバーできず減収となりました。その結果、利益面でも改善には至りませんでした。

#### ③不動産事業

不動産事業は、収入7億円(前年同期比 3.8%増)、営業利益3億65百万円(前年同期比 1.2%増)となりました。

RKB放送会館の駐車場賃貸収入等が増加し、増収増益となりました。

#### ④その他事業

その他事業は、収入13億67百万円(前年同期比 10.3%増)、営業損失1億18百万円(前年同期は営業損失1億10百万円)となりました。

コンテンツ開発部門では、「琉球アジアコレクション」等を開催し、催事事業部門では「古代七つの文明展」を福岡会場で実施するなど増収となりましたが、損益状況は苦戦が続いております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5億82百万円減少し、375億36百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の回収等により現金及び預金が8億72百万円、たな卸資産が3億46百万円増加したものの、回収等により受取手形及び売掛金が11億53百万円、減価償却により有形固定資産が3億82百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末に比べ7億32百万円減少し、121億96百万円となりました。これは主に、返済により長期借入金が2億63百万円、支払等により未払費用が2億17百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1億50百万円増加し、253億40百万円となりました。これは主に、四半期純利益を3億52百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績は、円高や製造業におけるタイの洪水被害の影響も懸念されますが、テレビのスポットが回復してきており、当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成23年8月3日に公表いたしました平成24年3月期の通期の業績予想を修正しております。この結果、通期については売上高240億30百万円、営業利益13億70百万円、経常利益14億20百万円、当期純利益7億90百万円を見込んでおります。

(参考)

- ・平成23年8月3日発表の連結業績予想(通期)  
売上高239億60百万円、営業利益12億90百万円、経常利益13億20百万円、当期純利益7億20百万円

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計上については法定実効税率をベースとし、年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,239	4,112
受取手形及び売掛金	4,032	2,879
有価証券	129	49
たな卸資産	200	547
その他	2,783	2,568
貸倒引当金	△8	△12
流動資産合計	10,378	10,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,971	7,929
機械装置及び運搬具(純額)	1,634	1,377
土地	13,321	13,321
その他(純額)	398	315
有形固定資産合計	23,325	22,942
無形固定資産	64	60
投資その他の資産		
投資有価証券	3,256	3,286
その他	1,113	1,125
貸倒引当金	△18	△22
投資その他の資産合計	4,351	4,389
固定資産合計	27,741	27,392
資産合計	38,119	37,536
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	332	293
短期借入金	777	777
未払法人税等	251	331
アナログ設備撤去引当金	28	22
資産除去債務	46	26
その他	3,165	2,620
流動負債合計	4,601	4,071
固定負債		
長期借入金	1,895	1,631
退職給付引当金	4,728	4,835
役員退職慰労引当金	56	57
アナログ設備撤去引当金	43	43
負ののれん	49	42
資産除去債務	33	33
その他	1,522	1,480
固定負債合計	8,328	8,124
負債合計	12,929	12,196

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	560	560
資本剰余金	4	4
利益剰余金	24,014	24,234
自己株式	△172	△174
株主資本合計	24,406	24,625
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	158	104
その他の包括利益累計額合計	158	104
少数株主持分	625	611
純資産合計	25,190	25,340
負債純資産合計	38,119	37,536



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	11,543	11,449
売上原価	7,409	7,251
売上総利益	4,134	4,198
販売費及び一般管理費	3,642	3,645
営業利益	492	553
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	25	51
その他	49	25
営業外収益合計	77	79
営業外費用		
支払利息	40	32
その他	4	2
営業外費用合計	44	34
経常利益	524	597
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	—	1
国庫補助金	—	46
特別利益合計	—	48
特別損失		
固定資産除売却損	6	15
ゴルフ会員権評価損	0	6
国庫補助金返還額	—	7
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	79	—
特別損失合計	87	29
税金等調整前四半期純利益	437	616
法人税等	185	274
少数株主損益調整前四半期純利益	251	342
少数株主損失(△)	△13	△10
四半期純利益	265	352

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	251	342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△317	△54
その他の包括利益合計	△317	△54
四半期包括利益	△65	287
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△51	298
少数株主に係る四半期包括利益	△13	△10

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,628	2,400	534	980	11,543	—	11,543
セグメント間の内部 売上高又は振替高	74	24	140	259	499	△499	—
計	7,703	2,424	675	1,240	12,042	△499	11,543
セグメント利益又は損失(△)	337	△96	361	△110	492	△0	492

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	492
セグメント間取引消去	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	492

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,727	2,071	551	1,098	11,449	—	11,449
セグメント間の内部 売上高又は振替高	73	27	149	268	518	△518	—
計	7,800	2,099	700	1,367	11,968	△518	11,449
セグメント利益又は損失(△)	427	△114	365	△118	559	△6	553

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	559
セグメント間取引消去	△6
四半期連結損益計算書の営業利益	553

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 5. 参考情報

(百万円未満切捨て)

(1) 平成24年3月期第2四半期の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

## 【個別経営成績(累計)】

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,898	3.5	623	7.3	328	12.6
23年3月期第2四半期	8,598	△1.7	581	24.3	291	19.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	29 95	—
23年3月期第2四半期	26 59	—

## 【個別財政状態】

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	32,371	22,560	69.7
23年3月期	32,782	22,420	68.4

## 【個別売上明細】

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		増減	
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
テレビ収入	6,770	78.7	6,882	77.3	111	1.7
ラジオ収入	932	10.9	918	10.3	△ 13	△ 1.5
不動産事業収入	501	5.8	510	5.8	9	1.9
その他事業収入	394	4.6	587	6.6	192	48.9
合計	8,598	100.0	8,898	100.0	300	3.5

(注)この四半期財務諸表(個別)は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものです。